**山梨工業会東京支部・2021年度事業計画**

　　－コロナ禍を乗り越え、活性化のために地道な活動の推進－

　コロナ禍の終息状況を見つつ、Withコロナ、Afterコロナの

ニューノーマル時代を見据え、従来の活動に加え、ネットの活用等により幅を拡げた支部活動を進めていく。

１．工業会活動の魅力化・活性化

① 身近で役に立つ名簿の充実（特に若手人材リスト）

② 支部ホームページ等の充実による情報発信の促進

③ 首都圏の他支部との連携強化

④ 科別、年代別、企業別の交流

⑤ 工業会本部事業（ホームカミングデーetc）との連携

⑥ 工業会活動活性化に向けた企業トップ・OBとの連携

（アドバイザー会議含む）

⑦ 全学同窓会活動への参画

⑧ 役員会の定期的な開催(第１水曜日)

⑨ 中堅会員による異業種交流会の活動活性化

２．大学事業への積極的参加

1. 事業への協力、プロジェクトＹ、個別技術相談会、大学知財本部
2. 人材育成支援(研究・技術者リーダー、客員教授)
3. 本部主催による学生支援への積極的な参画と支援等

（学生支援フォーラム、山梨大学大学院修士課程科目

「キャリアマネジメント」への講師派遣等）

1. 女性技術者の支援
2. 山梨大学との意見交換会への積極参加

３.産学公技術交流の推進

1. 「目からうろこ」シリーズの推進・第17弾
2. 国・県の新商品、新技術への助成政策とのタイアップ、

地域産業資源活用

1. 見学・研修（研究所・工場・展示会等）

４．グループ活動の充実（Ｙ創生技術研究会）

1. ＹＧ会（ゴルフ）　　年2回
2. ＹＩ会（囲碁）　　　毎月第２日曜日
3. ＹＷ会（ワイン）　　年１回

④ ＹＳ会（スケッチ）　毎月第３土曜日

５．コラボによる仲間の拡大

① 種々の大学、学会、協会、団体との協働

② 県人会への参加・交流